

秋田自動車道
和賀仙人トンネル東工事

設 計 図

(5 / 9)

【 本線：附帯工 】

令和8年5月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

目次
(5 / 9)

【 本線： 附帯工 】

1 . 記号説明表	1
-----------	---

○土押え

2 . 土押え工 位置図	2
--------------	---

3 . STA.32+41.6 北上西10 土押え詳細図 (1) ~ (2)	3 ~ 4
--	-------

4 . STA.35+30 北上西11 土押え詳細図 (1) ~ (2)	5 ~ 6
--	-------

○岩沢工事用道路①

5 . 位置図	7
---------	---

6 . 平面図	8
---------	---

7 . 縦断面図	9
----------	---

8 . 標準横断面図	10
------------	----

9 . 横断面図 (1) ~ (3)	11 ~ 13
------------------------	---------

10 . 工事用道路整備工 平面図	14
-------------------	----

11 . L 型擁壁工詳細図	15
----------------	----

12 . 撤去平面図	16
------------	----

13 . 撤去詳細図	17
------------	----

○岩沢工事用道路②

14 . 平面図	18
----------	----

15 . 縦断面図	19
-----------	----

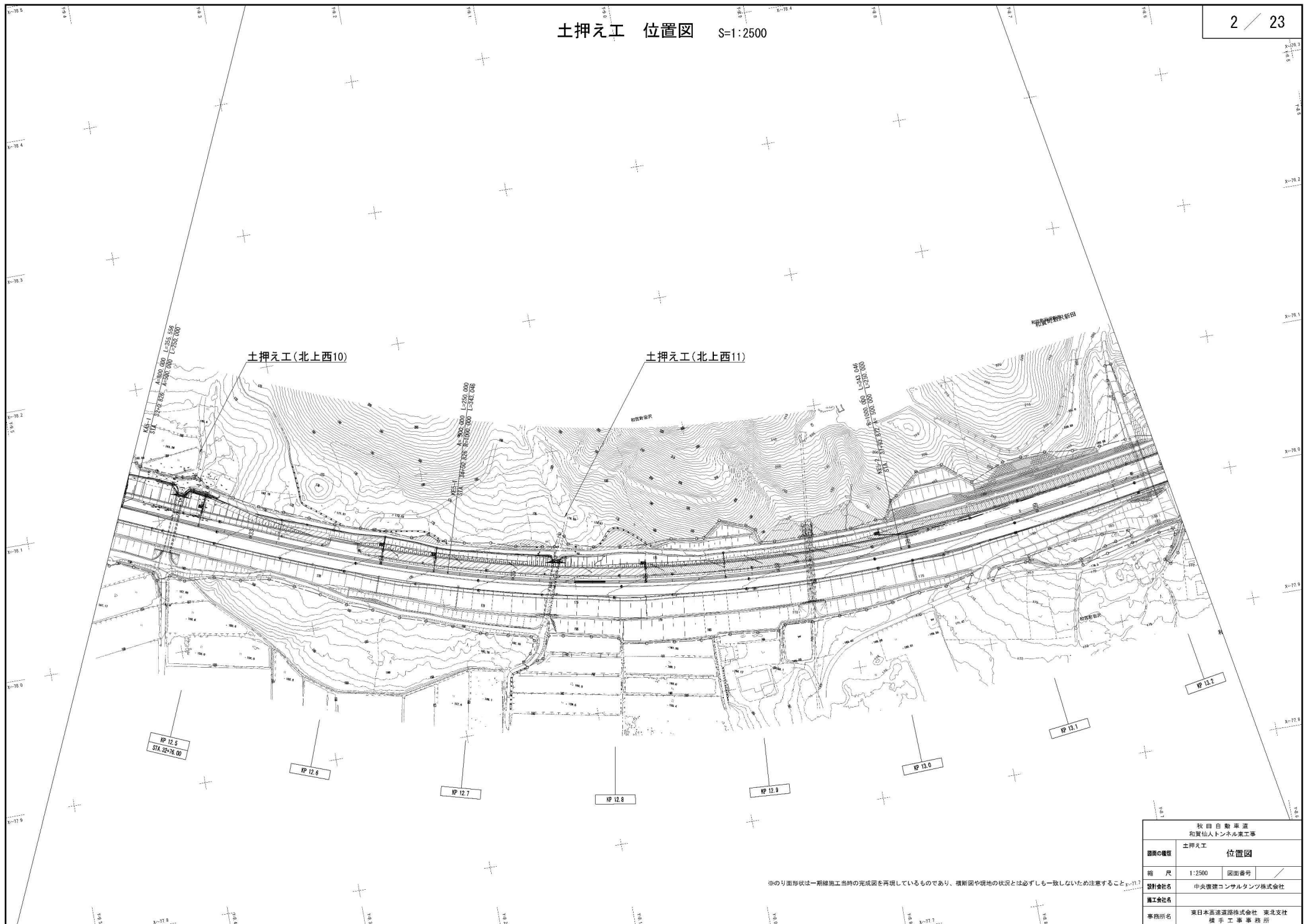
16 . 標準横断面図	20
-------------	----

17 . 横断面図 (1) ~ (2)	21 ~ 22
-------------------------	---------

18 . 工事用道路整備工 平面図	23
-------------------	----

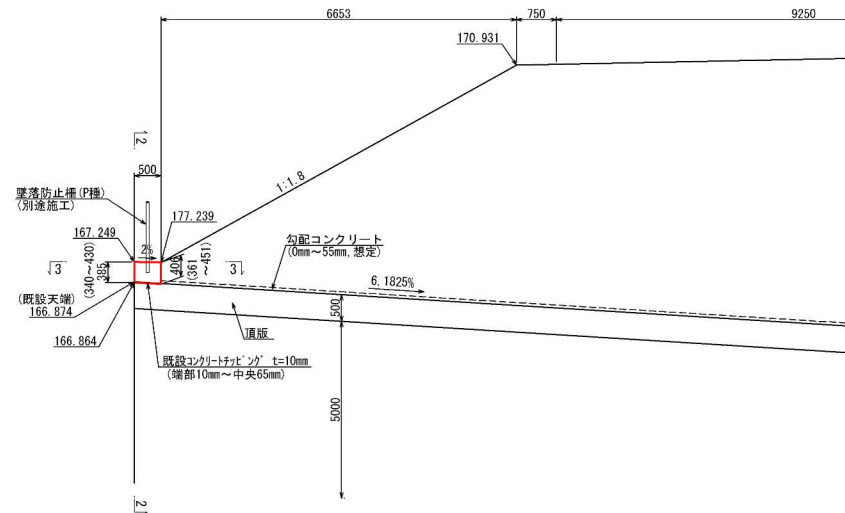
土押え工 位置図 S=1:2500

2 / 23

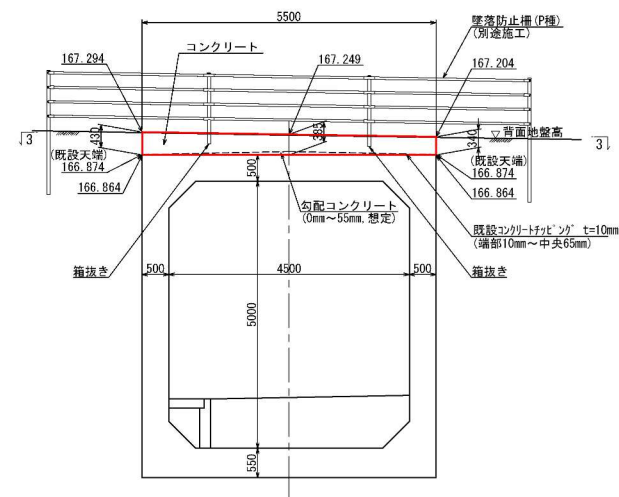


STA. 32+41.6 北上西10 土押え詳細図(1)

側面図(1-1) S=1:100



断面図(2-2) S=1:100



使用材料の規格および許容応力度

コンクリート	
設計基準強度	30 N/mm ²
許容曲げ圧縮応力度	10 N/mm ²
許容せん断応力度	0.25 N/mm ²
許容付着応力度	1.8 N/mm ²
骨材の最大寸法	25 mm
鉄筋 (SD345)	
降伏点応力度	345 N/mm ²
許容引張応力度	180 N/mm ²

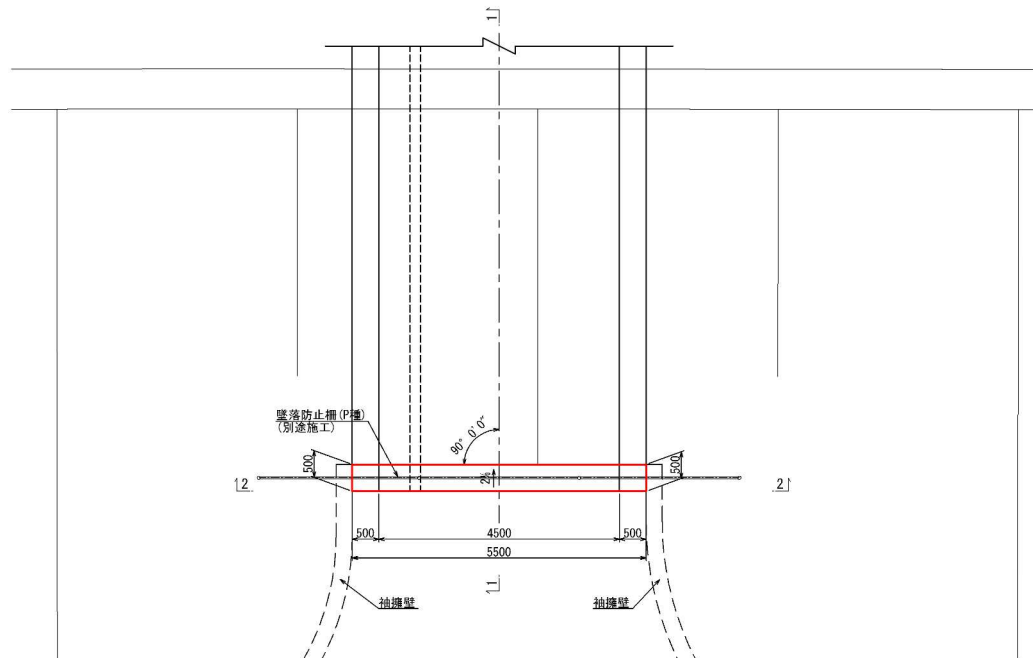
数量表

1基当り

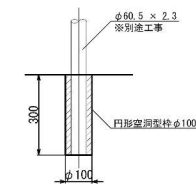
項目	種別	単位	数量	摘要
土押え工		m	5.5	
コンクリート	σ _{ck} =30N/mm ²	m ³	1.1	
型わく	(C)	m ²	4.7	
鉄筋 (SD345)	A	t	0.052	
	D13	〃	—	
	D16~D25	〃	0.052	
アンカー工	D13用	本	46	接着系あと施工アンカー
既設はつり工	チッピング	m ²	2.8	
はく落防止対策工	繊維シート	m ²	2.1	
足場工		空m ³	32.1	

注1) 既設カルバートが劣化している状況では、接合面として所定の効果が得られないためチッピングを行うこと。
 チッピングの深さは10mmとしているが、施工時にコンクリートの劣化状況を確認し適宜チッピングの深さを決めること。
 注2) 土押え設置部分の勾配コンクリートは、チッピング時に撤去し平らに均すものとする。
 注3) 壁落防止柵は別途施工とする。支柱の基礎構造や位置等の詳細は別途設計を確認すること。

平面図(3-3) S=1:100



立入防止柵基礎箱抜き詳細図 S=1:200



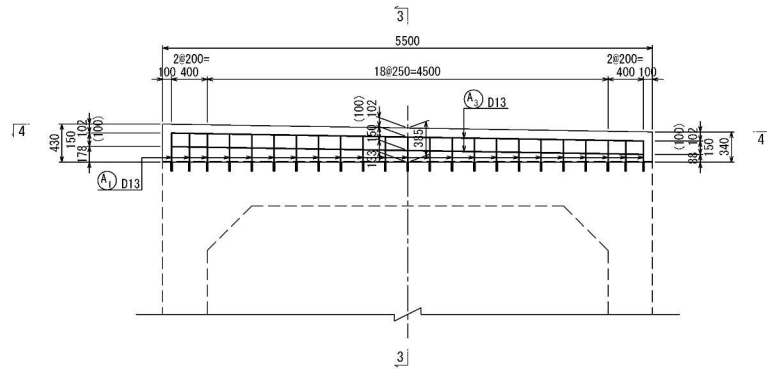
数量表(立入防止柵基礎箱抜き)

10箇所当り

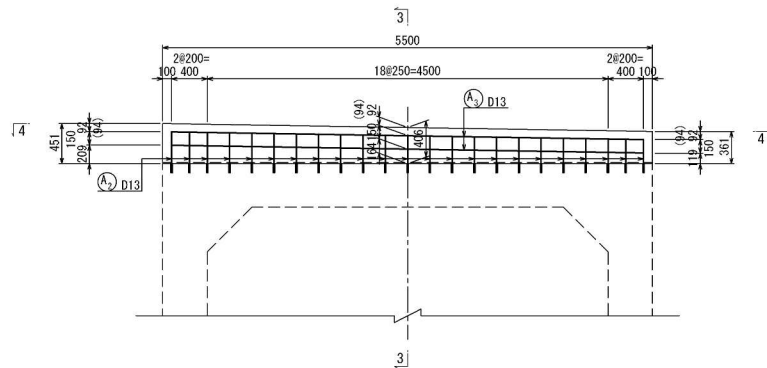
名称	規格	単位	数量	摘要
円形空洞型枠	φ100	m	3.00	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事				
図面の種類	STA. 32+41.6 北上西10 土押え詳細図(1)	図面番号	/	
縮尺	図示	図面番号	/	
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社	施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社	
事務所名	横手工務事務所			

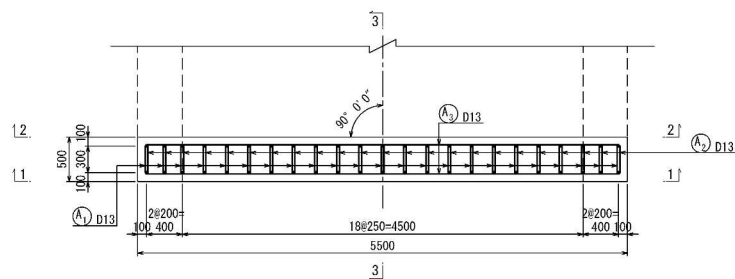
1 - 1 (土押え前面) S=1:60



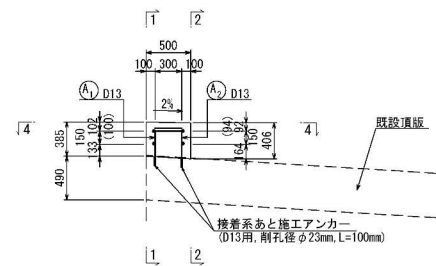
2 - 2 (土押え背面) S=1:60



4 - 4 (平面図) S=1:60



3 - 3 (側面図) S=1:60



番号	径	本数	L1	ΣL
A1-1	D13	1	326	709
2	D13	1	323	706
3	D13	1	320	703
4	D13	1	316	699
5	D13	1	312	695
6	D13	1	308	691
7	D13	1	303	686
8	D13	1	299	682
9	D13	1	295	678
10	D13	1	291	674
11	D13	1	287	670
12	D13	1	283	666
13	D13	1	279	662
14	D13	1	275	658
15	D13	1	271	654
16	D13	1	267	650
17	D13	1	263	646
18	D13	1	258	641
19	D13	1	254	637
20	D13	1	250	633
21	D13	1	246	629
22	D13	1	243	626
23	D13	1	240	623
平均	D13	23		666

番号	径	本数	L1	ΣL
A2-1	D13	1	357	740
2	D13	1	354	737
3	D13	1	351	734
4	D13	1	347	730
5	D13	1	343	726
6	D13	1	339	722
7	D13	1	334	717
8	D13	1	330	713
9	D13	1	326	709
10	D13	1	322	705
11	D13	1	318	701
12	D13	1	314	697
13	D13	1	310	693
14	D13	1	306	689
15	D13	1	302	685
16	D13	1	298	681
17	D13	1	294	677
18	D13	1	289	672
19	D13	1	285	668
20	D13	1	281	664
21	D13	1	277	660
22	D13	1	274	657
23	D13	1	271	654
平均	D13	23		697



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
A	1	D13	670	23	0.995	0.667	15 (平均長)
2	D13	700	23	0.995	0.697	16 (平均長)	
3	D13	5300	4	0.995	5.27	21	—
					合計	52	
鉄筋A 集計 (SD345)							
					D13	52 kg	
					合計	52 kg	
接着系あと施工アンカー							
					D13用	46 本	

鉄筋加工寸法表

		主筋		主筋		主筋	
		θ ≤ 90°		θ = 135°		θ = 135°	
		R=3φ		R=5.5φ		R=5.5φ	
径	φ	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3	
D16	48	75	21	88.0	69	4	

注1) () 内寸法は主筋位置 (A1, A2) でのかぶりを示す。

注2) あと施工アンカー附孔時においては、既設カルバートの鉄筋位置を確認し干渉する場合は適宜配筋を変更すること。

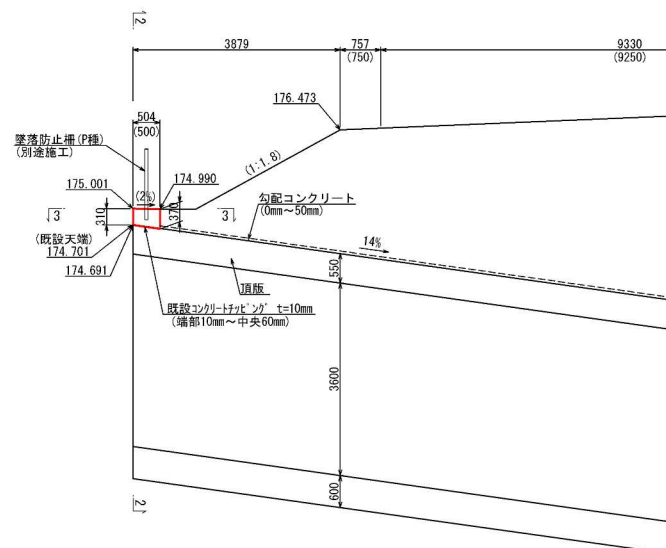
注3) アンカー筋 (A1及びA2) については、アンカー側の先端を片面カット加工とする。

注4) 既設コンクリートのチップング深さ10mmを考慮した鉄筋長としているが、現場にて深さを変更する場合は必要に応じて鉄筋長を修正すること。

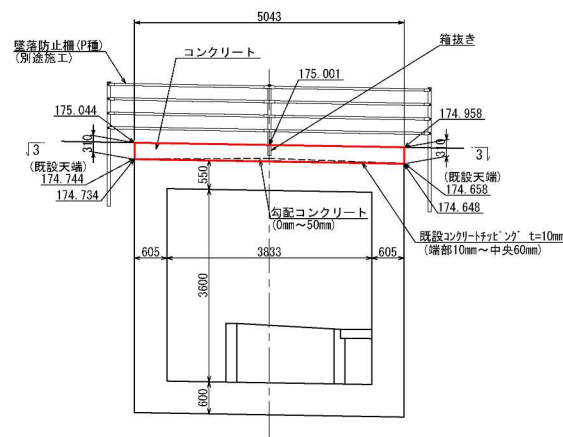
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	STA 32+41.6 北上西10 土押え詳細図(2)	図面番号	/
縮尺	1:60	設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社	事務所名	横手工務事務所

STA. 35+30 北上西11 土押え詳細図(1)

側面図(1-1) S=1:100



断面図(2-2) S=1:100



注1) 既設カルバートが劣化している状況では、接合面として所定の効果が得られないためチッピングを行うこと。
チッピングの深さは10mmとしているが、施工時にコンクリートの劣化状況を確認し適宜チッピングの深さを決めること。
注2) 土押え設置部分の勾配コンクリートは、チッピング時に撤去し平らに均すものとする。
注3) 壁落防止柵(別途施工)とする。支柱の基礎構造や位置等の詳細は別途設計を確認すること。

使用材料の規格および許容応力度

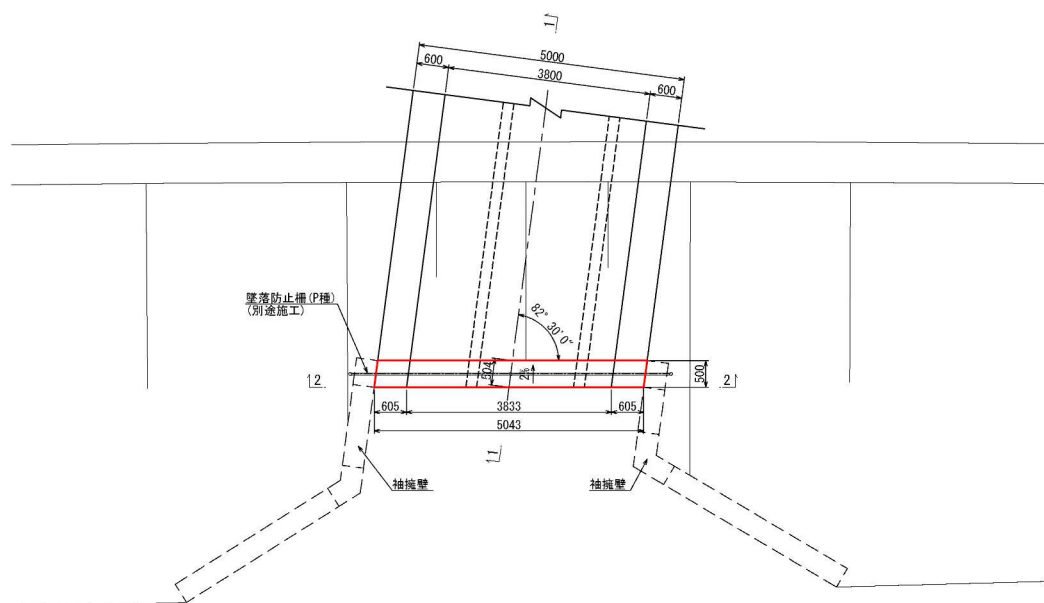
コンクリート	
設計基準強度	30 N/mm ²
許容曲げ圧縮応力度	10 N/mm ²
許容せん断応力度	0.25 N/mm ²
許容付着応力度	1.8 N/mm ²
骨材の最大寸法	25 mm
鉄筋 (SD345)	
降伏点応力度	345 N/mm ²
許容引張応力度	180 N/mm ²

数量表

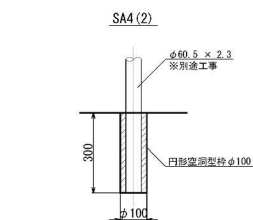
1基当り

項	目	種 別	単 位	数 量	摘 要
土押え 設置工	土押え工		m	5.043	
	コンクリート	σ _{ck} =30N/mm ²	m ³	0.9	
	型 枠	(C)	m ²	3.8	
	鉄 筋 (SD345)	D13	t	0.045	
		D16~D25	〃	—	
	鉄筋A 計	〃	〃	0.045	
		〃	〃	〃	
アンカー工	D13用	本	42		接着系あと施工アンカー
	既設はつり工	チッピング	m ²	2.5	
	足場工		空m ³	19.6	

平面図(3-3) S=1:100



立入防止柵基礎箱抜き詳細図 S=1:200



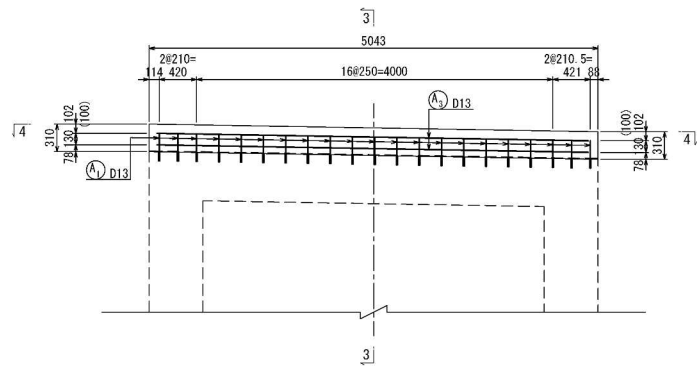
数量表(立入防止柵基礎箱抜き)

10箇所当り

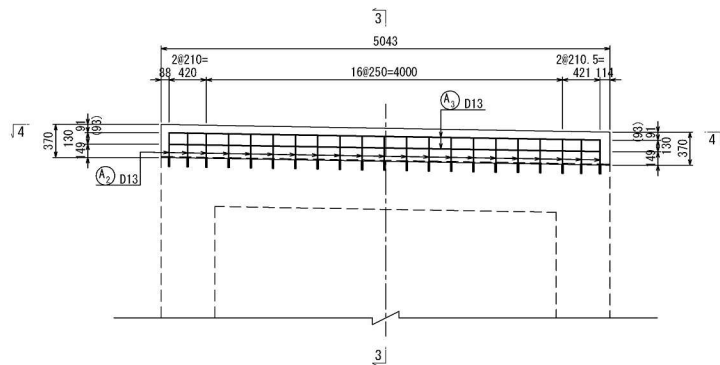
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
円形空洞型枠	φ100	m	3.00	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事				
図面の種類	STA 35+30 北上西11 土押え詳細図(1)			
縮 尺	図示	図面番号	/	
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋本工務事務所			

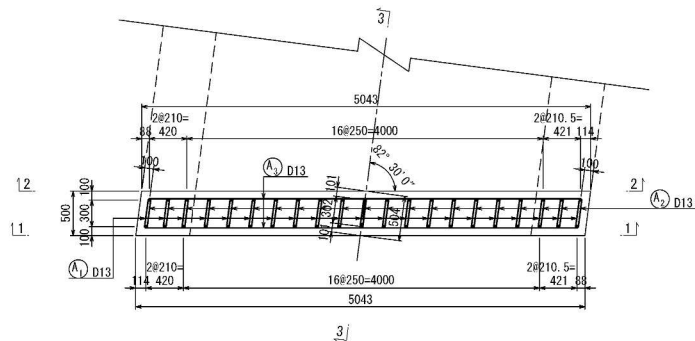
1 - 1 (土押え前面) S=1:60



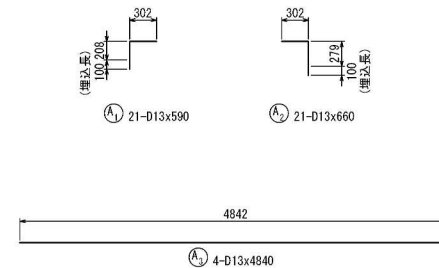
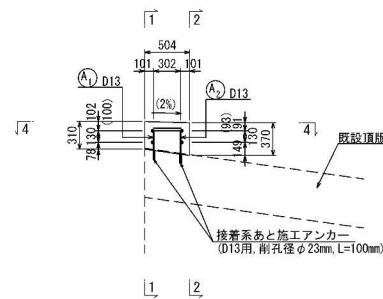
2 - 2 (土押え背面) S=1:60



4 - 4 (平面図) S=1:60



3 - 3 (側面図) S=1:60



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
A 1	D13	590	21	0.995	0.587	12	
2	D13	660	21	0.995	0.657	14	
3	D13	4840	4	0.995	4.82	19	
合計						45	
鉄筋A 集計 (SD345)							
D13						45 kg	
合計						45 kg	
接着系あと施工アンカー							
D13用						42 本	

鉄筋加工寸法表

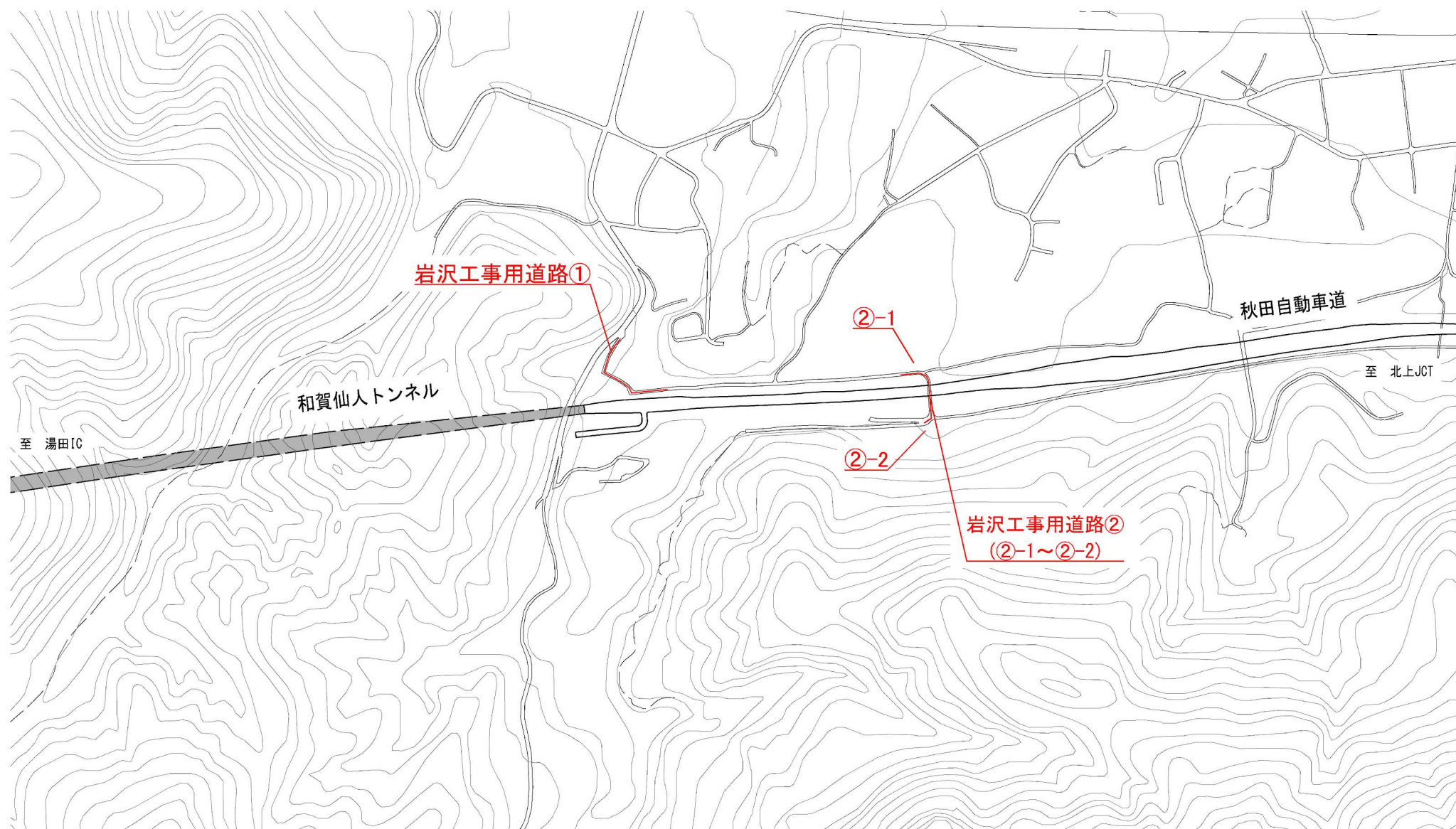
主筋						
主筋						
径	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$			$\theta=135^\circ$ $R=5.5\phi$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88.0	69	4

- 注1) () 内寸法は主筋位置 (A1, A2) でのかぶりを示す。
 注2) あと施工アンカー取付時においては、既設カルバートの鉄筋位置を確認し干渉する場合は適宜配筋を変更すること。
 注3) アンカー筋 (A1及びA2) については、アンカー側の先端を片面カット加工とする。
 注4) 既設コンクリートのチップング深さ10mmを考慮した鉄筋長としているが、現場にて深さを変更する場合は必要に応じて鉄筋長を修正すること。

秋田自動車道 和賀山トンネル東工事			
図面の種類	STA. 35+30 北上西11 土押え詳細図(2)		
縮尺	1:60	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

位置図

岩沢工事用道路

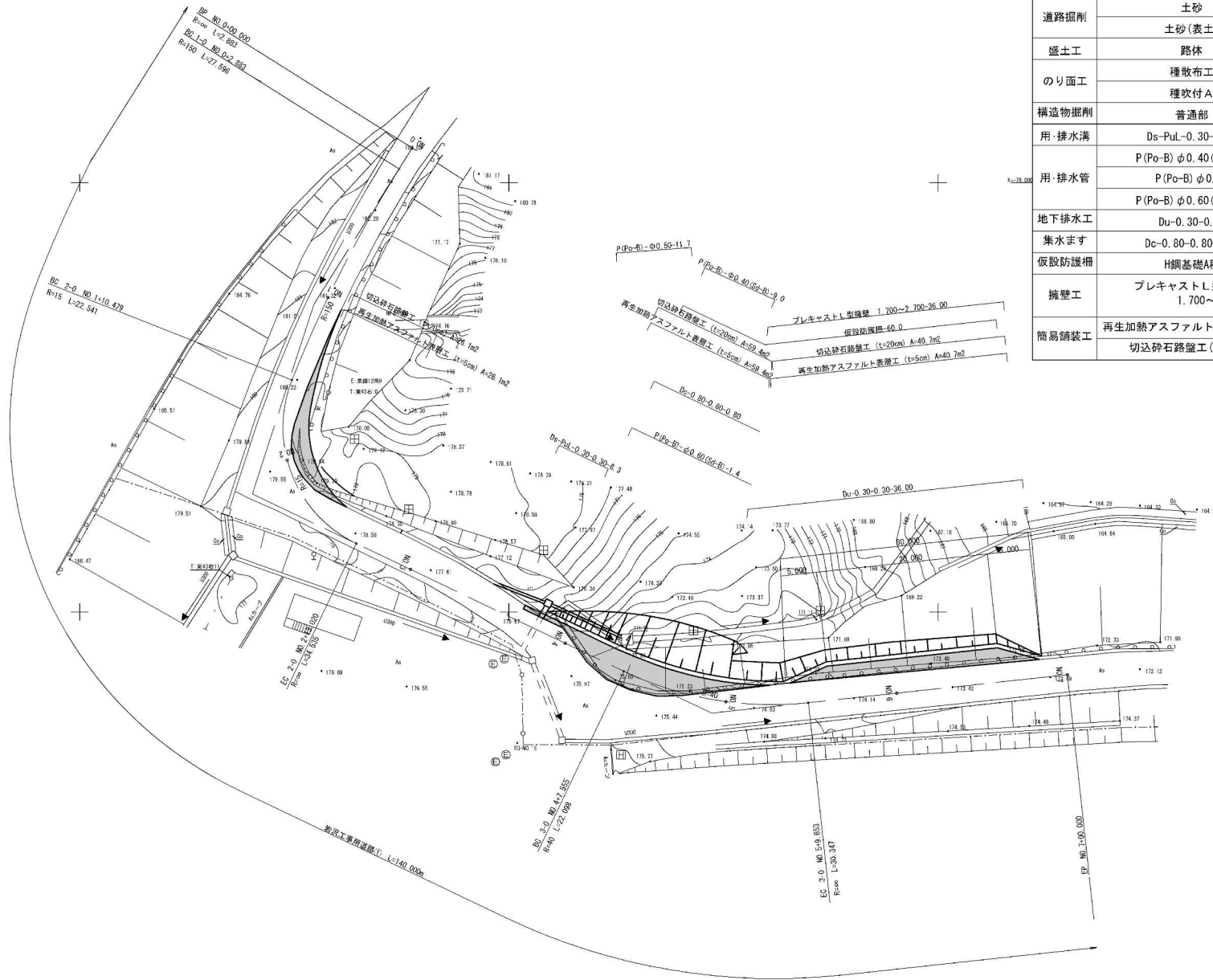


秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事 岩沢工事用道路			
位置図			
図面の種類	縮尺	1/5000	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事部		

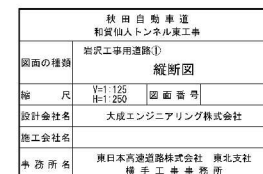
数量表

(1式当り)

項目	種別	単位	数量	摘要
道路掘削	土砂	m ³	20.2	
	土砂(表土)	m ³	36.1	
盛土工	路床	m ³	185.4	購入土
のり面工	種散布工	m ²	187.9	
	種吹付A	m ²	2.8	
構造物掘削	普通部	m ³	277.4	
用・排水溝	Ds-PuL-0.30-0.30	m	6.3	
用・排水管	P(Po-B)φ0.40(Sd-B)	m	9.0	
	P(Po-B)φ0.50	m	11.7	砂充填
	P(Po-B)φ0.60(Sd-B)	m	1.4	
地下排水工	Du-0.30-0.30	m	36.0	砕石40-20
集水ます	Dc-0.80-0.80-0.80	箇所	1	
仮設防護柵	H鋼基礎A種	m	60.0	
擁壁工	プレキャストL型擁壁 1.700~2.700	m	36.0	
	再生加熱アスファルト表層工(t=5cm)	m ²	126.2	密粒度75コン(20)
簡易舗装工	切込砕石路盤工(t=20cm)	m ²	126.2	



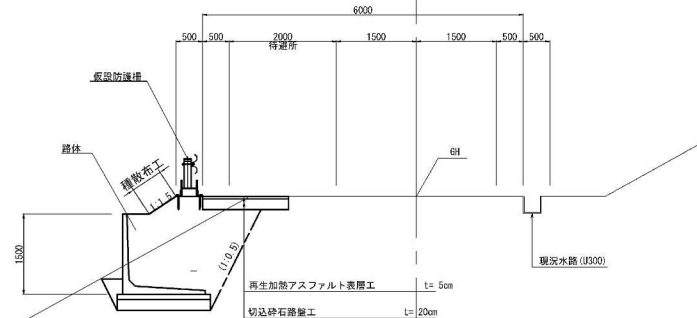
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 岩沢工事用道路①	
図面の種類	平面図
縮尺	1:500
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社
事務所名	橋本工務事務所



盛土部(待避所拡幅部)

NO. 6+00

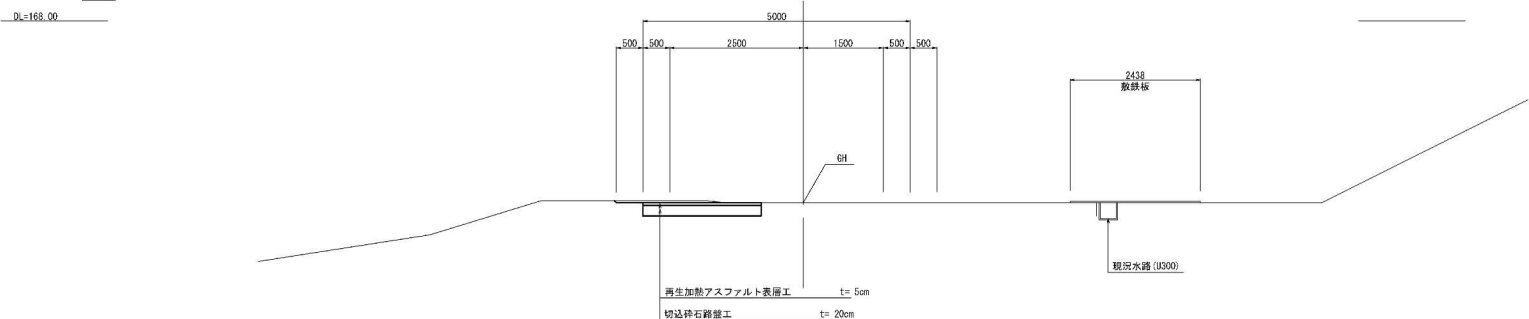
GH=173.83
PH=173.830
△



曲線拡幅部

NO. 2+00

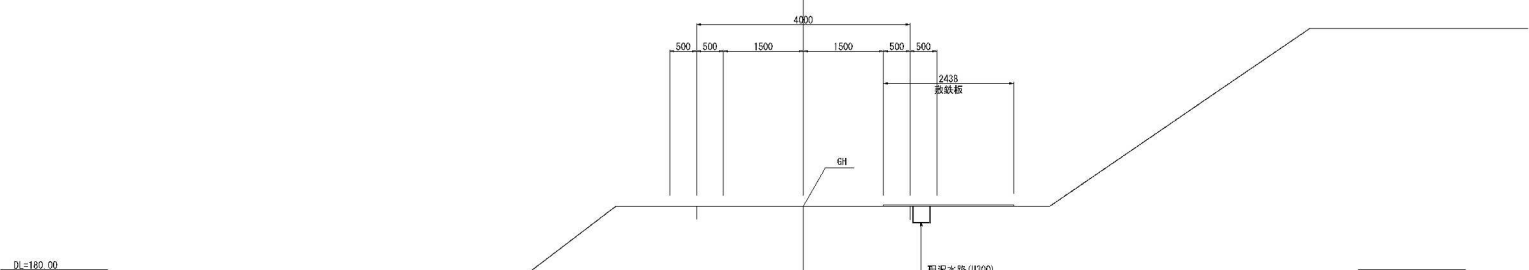
GH=179.60
PH=179.600
△



現況部

NO. 1+00

GH=181.19
PH=181.190
△



用排水管
P(Po-B)-φ0.50



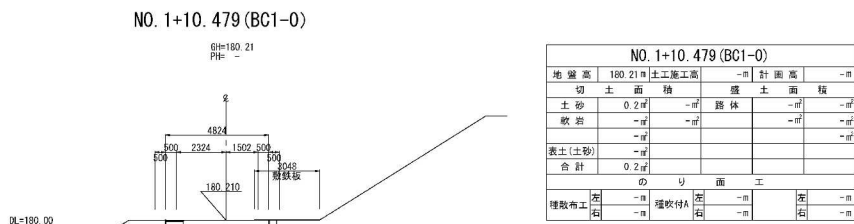
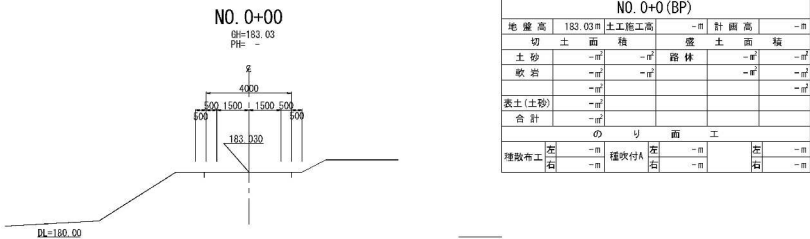
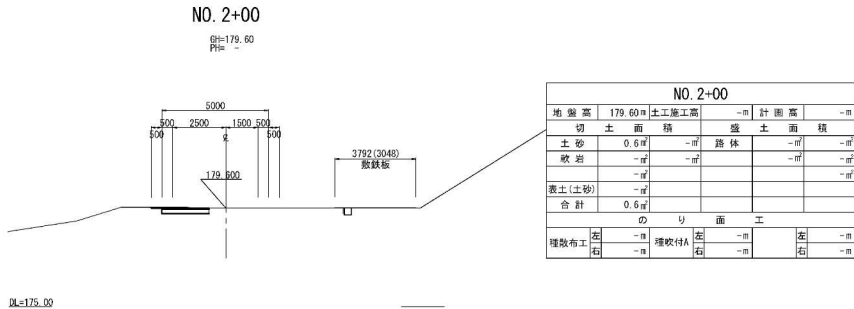
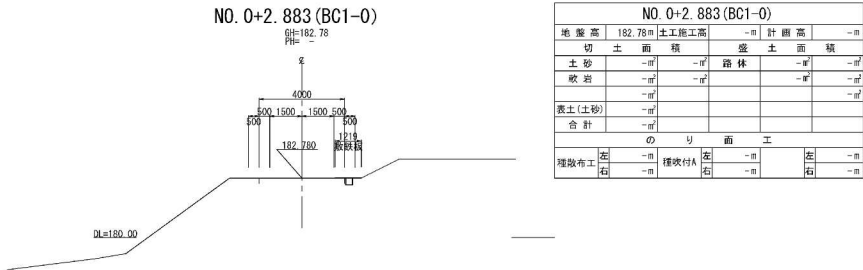
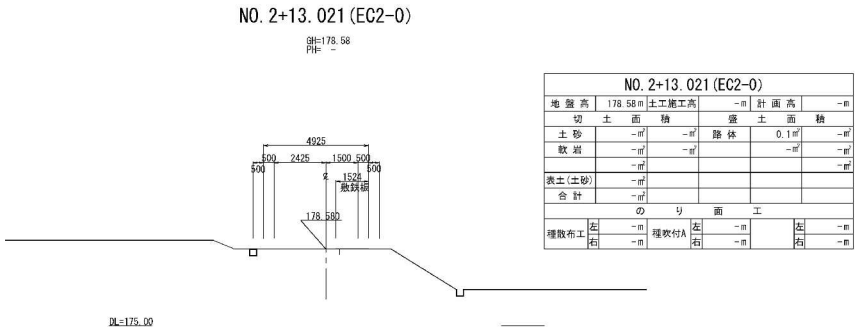
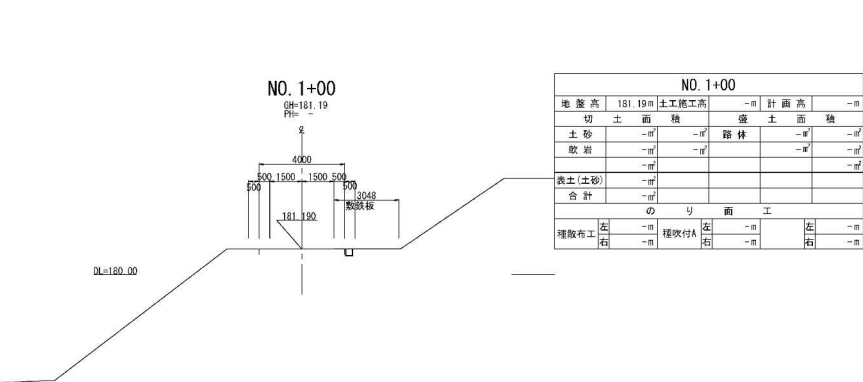
△ A=0.054m²

材料表

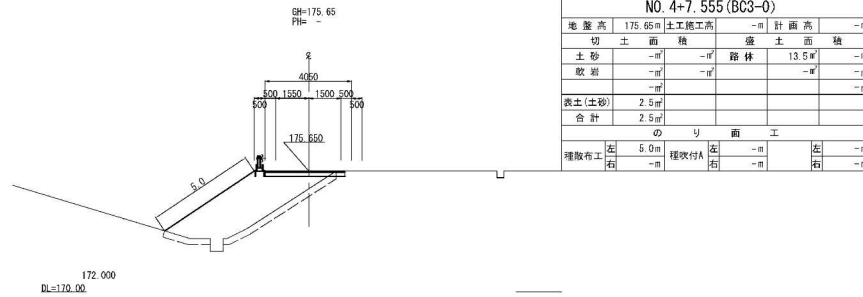
10m当り

項目	種別	単位	数量	備考
P(Po-B)-φ0.50	高密度ポリエチレン管	m	10	
砂		m ³	0.54	

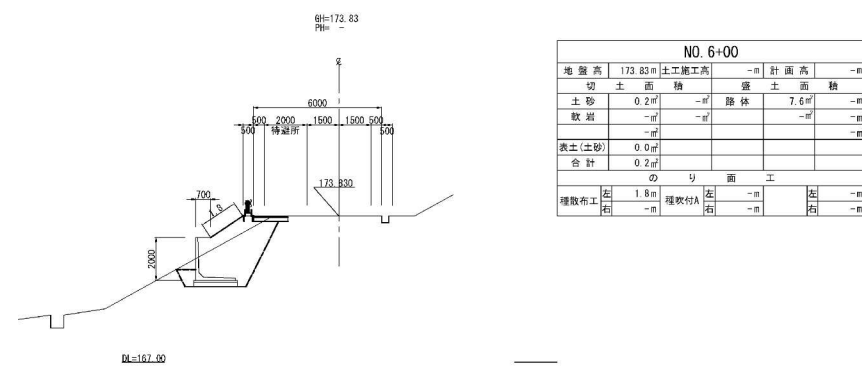
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 岩沢工事用道路①			
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事部		



NO. 4+7.555 (BC3-0)



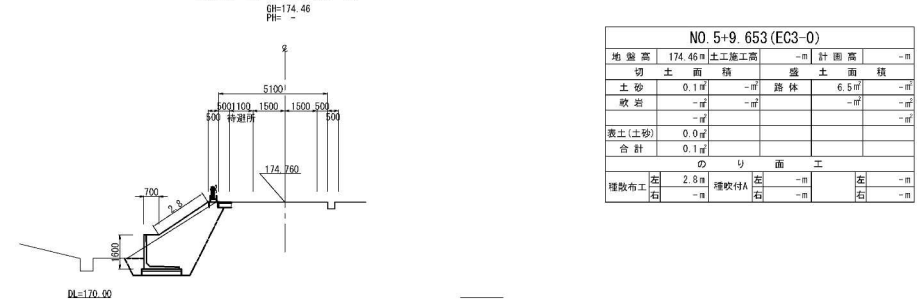
NO. 6+00



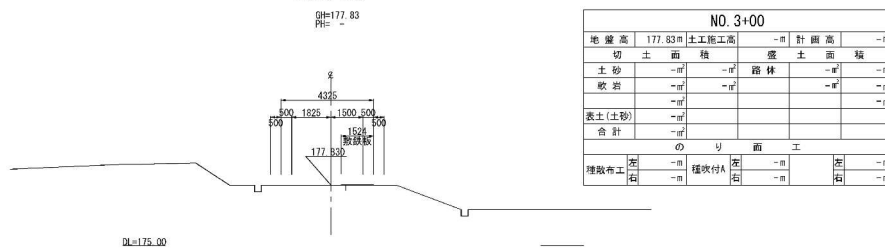
NO. 4+00



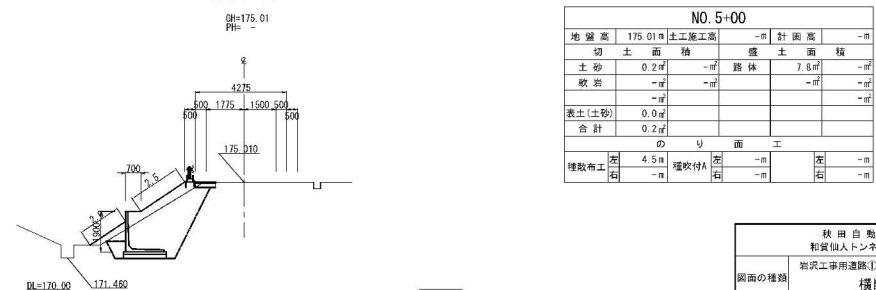
NO. 5+9.653 (EC3-0)



NO. 3+00

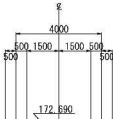


NO. 5+00



NO. 7+00 (EP)

BH=172.69
PH= -

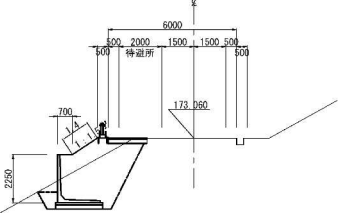


DL=165.00

NO. 7+00 (EP)					
地盤高	172.69m	土工施工高	-m	計 画 高	-m
切 土 面 積		盛 土 面 積			
土 砂	-㎡	-㎡	路 床	-㎡	-㎡
軟 岩	-㎡	-㎡		-㎡	-㎡
表土(土砂)	-㎡			-㎡	-㎡
合 計	-㎡			-㎡	-㎡
の り 面 工					
埋設布工	左	覆吹付A	左	0.2m	左
石	-m	石	-m	石	-m

NO. 6+12.200

BH=173.06
PH= -



DL=165.00

NO. 6+12.200					
地盤高	173.06m	土工施工高	-m	計 画 高	-m
切 土 面 積		盛 土 面 積			
土 砂	0.2㎡	-㎡	路 床	8.4㎡	-㎡
軟 岩	-㎡	-㎡		-㎡	-㎡
表土(土砂)	0.0㎡			-㎡	-㎡
合 計	0.2㎡			-㎡	-㎡
の り 面 工					
埋設布工	左	覆吹付A	左	-m	-m
石	-m	石	-m	石	-m

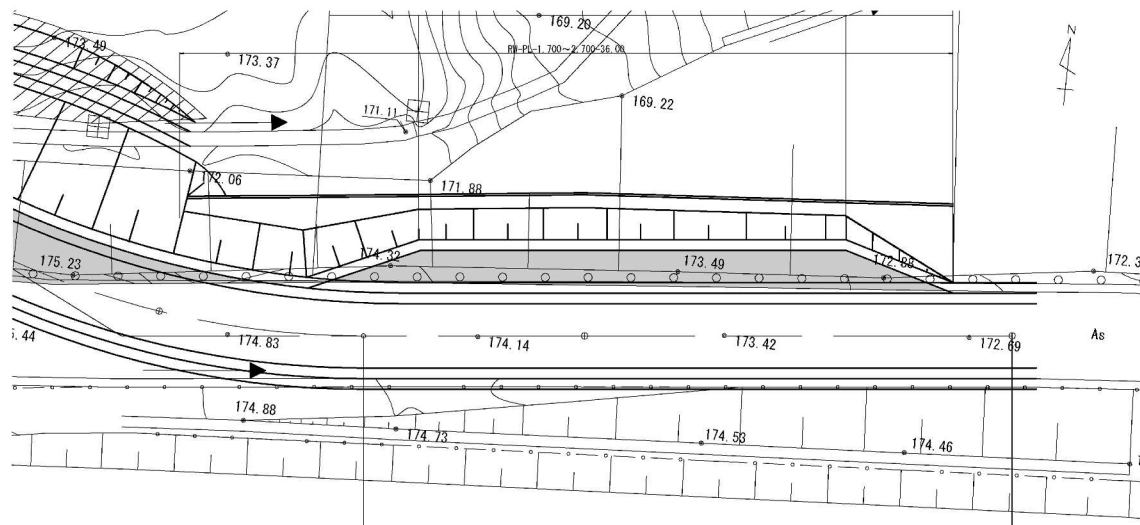
秋 田 自 動 車 道 和賀仙人トンネル東工事 岩沢工事用道路①			
図面の種類	横断図(3)		
縮 尺	1:250	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
承 取 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 部 所		

岩沢工事用道路① L型擁壁工詳細図

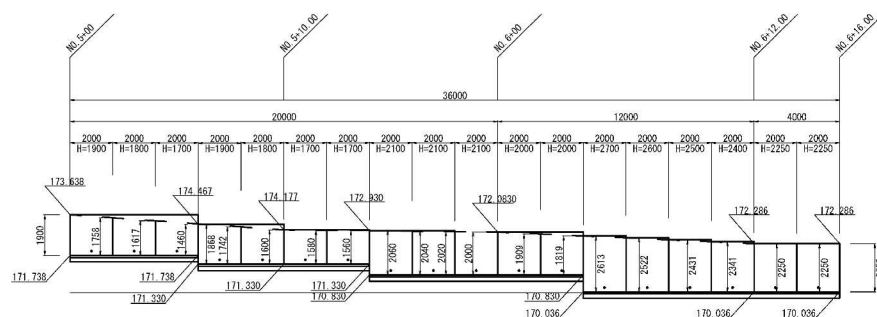
プレキャストL型擁壁工

標準断面図 S=1:50

平面图 S=1:250



展開図 S=1:250

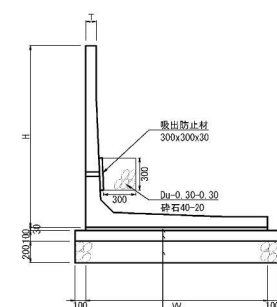


材料表

項 目	種 別	単位	数 量	モルタル(1:3)	均しコークレ-トD1-1	型 枠 D	基礎材 B
ブ レキスト L 型機壁	H1700×w1700×T100	m	6.0	0.306	1.140	1.200	1.560
	H1800×w1750×T100	m	4.0	0.210	0.780	0.800	1.560
	H1900×w1800×T100	m	4.0	0.216	0.800	0.800	1.600
	H2000×w1850×T100	m	4.0	0.222	0.820	0.800	1.640
	H2100×w2000×T100	m	6.0	0.360	1.320	1.200	2.640
	H2250×w2000×T100	m	4.0	0.240	0.880	0.800	1.760
	H2400×w2150×T100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940
	H2500×w2150×T100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940
	H2600×w2300×T100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000
	H2700×w2300×T100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000
合 計		m	36.0	2.088 (m ³)	7.680 (m ³)	7.200 (m)	15.360 (m ³)

寸法表

牆壁高 H (mm)	T (mm)	W (mm)
1700	100	1700
1800	100	1750
1900	100	1800
2000	100	1850
2100	100	2000
2250	100	2000
2400	100	2150
2500	100	2150
2600	100	2300
2700	100	2300



モルタル(1:3) t=3cm
均しコンクリート(D1-1) t=10cm
基礎材(再生砕石 R C-40) t=20cm

設計条件

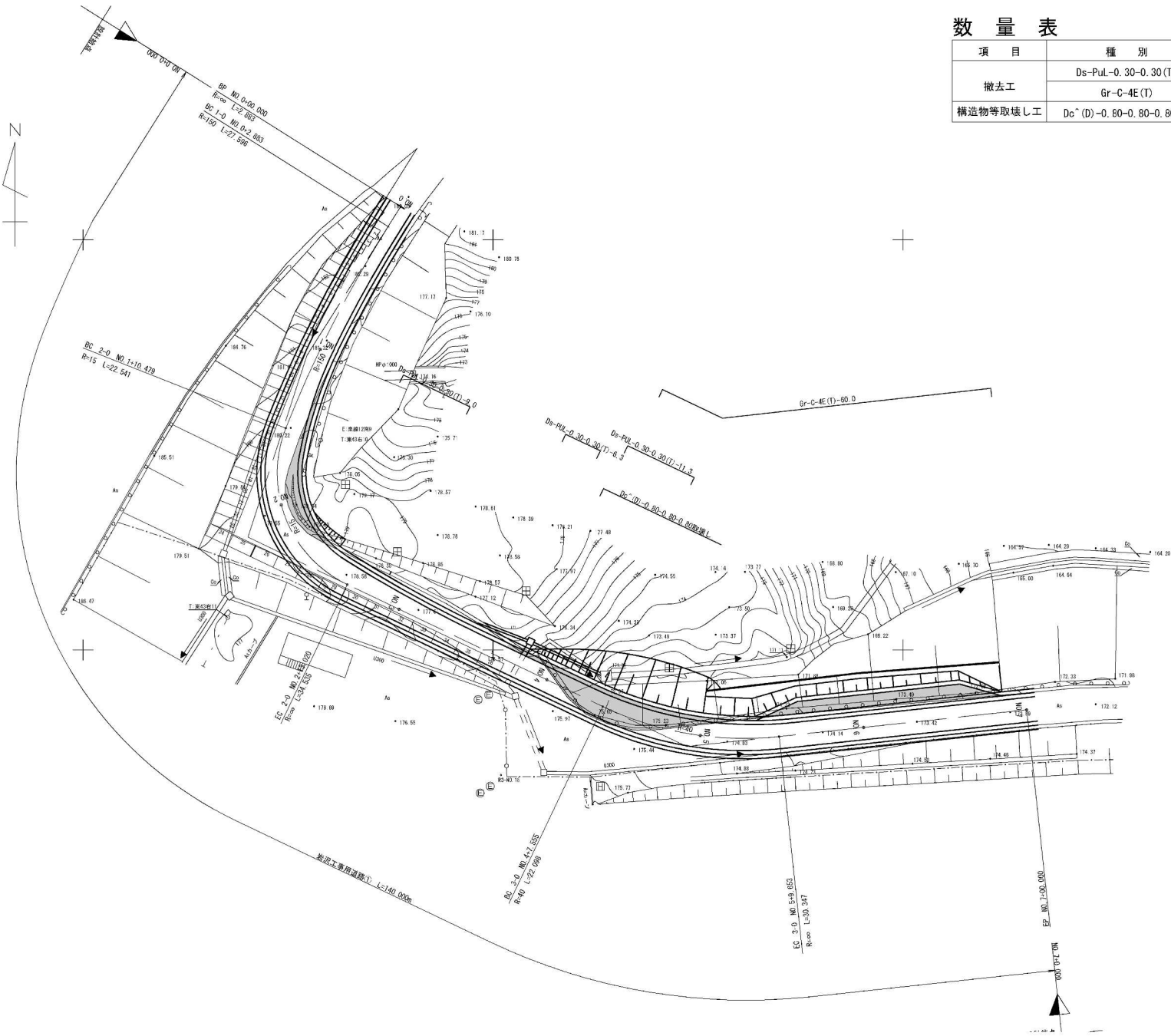
形 式	プレキャストL型縦壁	
使用材料	表 込土	練瓦じり粘性土
	支持地盤	練瓦じり粘性土
	内摩擦係数	$\phi = 30^\circ$
単位体積重量	鉄筋の単位体積重量	$\gamma = 70.24 \text{ kN/m}^3$
	表 込土	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$
壁面摩擦角	土とコンクリート	$\delta = 8^\circ$
土圧荷重	土とコンクリート	$2 \times \phi/3$
土 圧	$q = 10.0 \text{ kN/m}^2$	
土 圧	試 行 さ び 法	
コンクリートの設計せん断強度	$\sigma_{ck} = 35.0 \text{ N/mm}^2$	
コンクリートの許容引張応力度	$\sigma_{ct} = 1.82 \text{ N/mm}^2$	
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{st} = 160 \text{ N/mm}^2$	
コンクリートの許容せん断応力度	$\tau_{sl} = 1.60 \text{ N/mm}^2$	

1式当り

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事				
岩沢工事用道路①				
L型擁壁工詳細図				
図面の種類	縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 日本橋工事業務所			

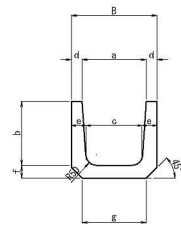
数量表 (1式当り)

項目	種別	単位	数量	摘要
撤去工	Ds-PuL-0.30-0.30(T)	m	26.6	
	Gr-C-4E(T)	m	60.0	
構造物等取壊し工	Dc+(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1	



秋田自動車道 利根川トンネル東工事 岩沢工事用道路①			
図面の種類	撤去平面図		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事部		

Ds-PuL

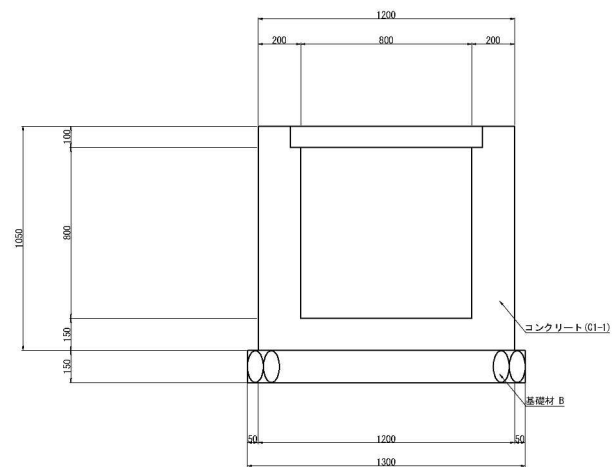
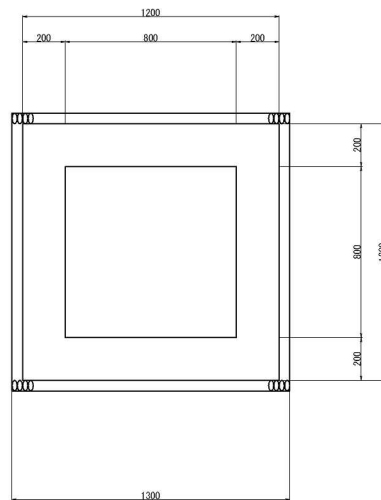


寸法表

项 目 種 別	寸 法 (mm)								参考質量 (kg)
	a	b	c	d	e	f	g	B	
DS-PuL -0.3-0.3	300	300	260	40	50	50	300	380	222

材料表

項 目	種 別	單位	數 量	摘 要
Ds-PUL-0.30-0.30	有筋	m	0.46	222kg/2.0m

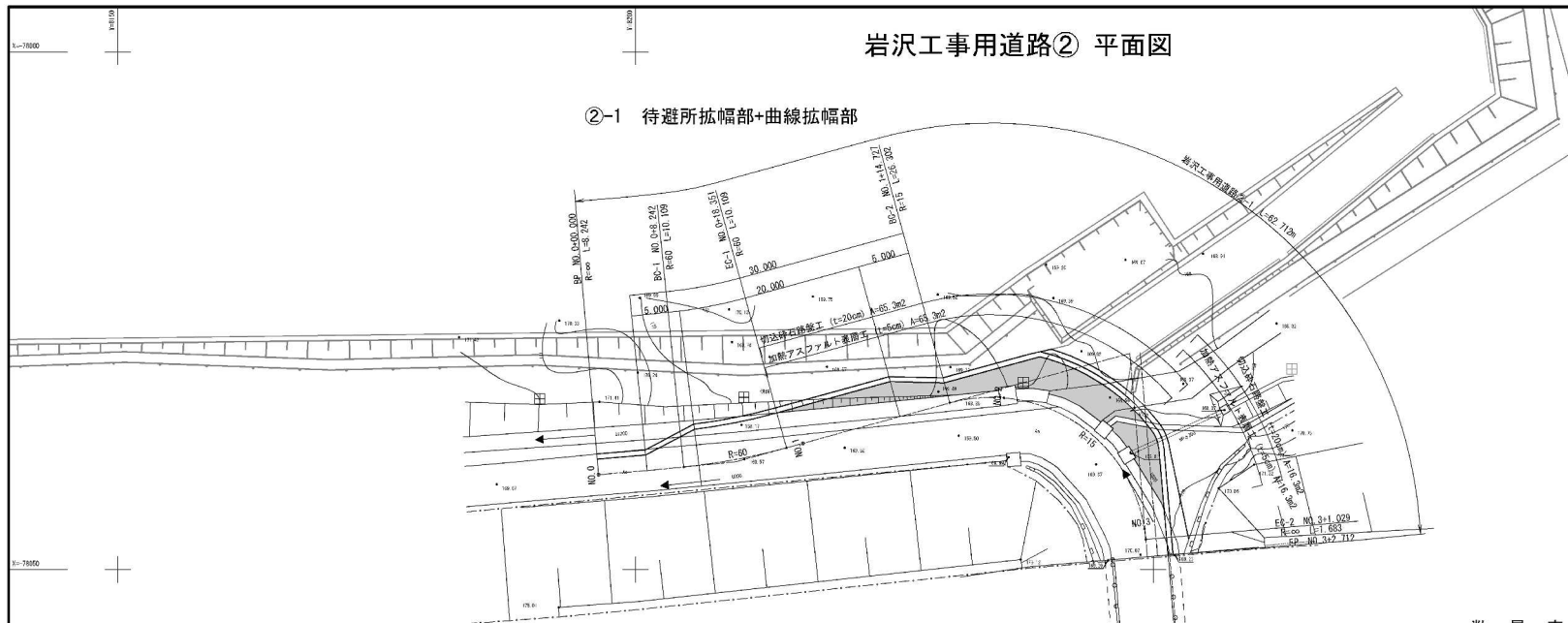
$$D_c^*(D) = 0.80 - 0.80 - 0.80$$


材料表

項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
Dc*(D)-0.80-0.80-0.80	築水ます 鋼筋	m ²	0.79	図集より
	ふた 有筋	m ²	0.08	図集より

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類		岩沢工事用道路①	
撤去詳細図			
縮 尺	1:25	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

②-1 待避所拡幅部+曲線拡幅部



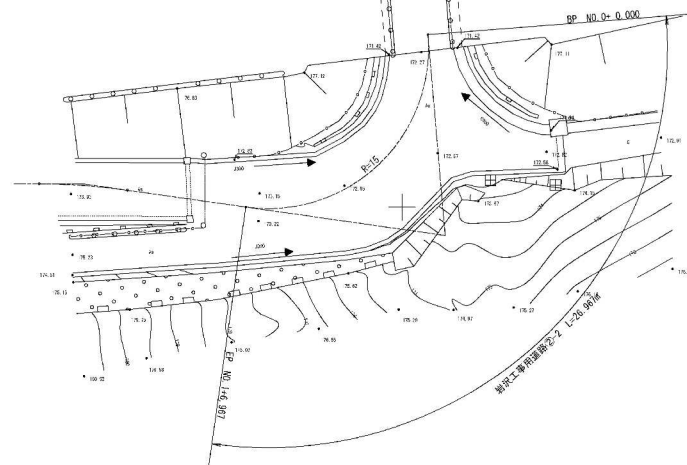
R3-N0. 15

数量表(②-1)

(1式当り)

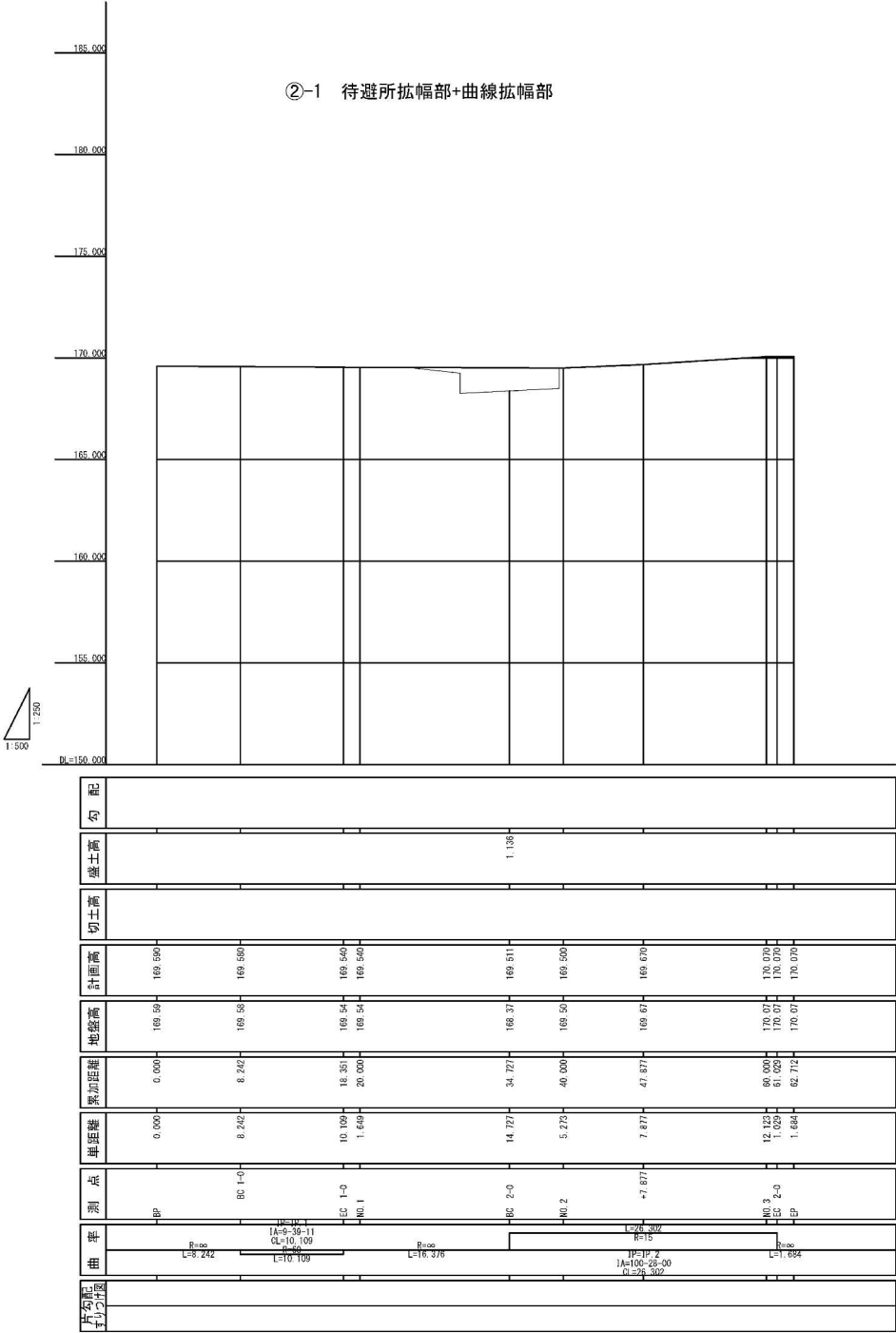
項目	種別	単位	数量	摘要
道路掘削	土砂	m ³	27.2	
盛土工	路体	m ³	1.7	
のり面工	種散布工	m ²	4.3	
	種吹付A	m ²	16.3	
簡易舗装工	再生加熱アスファルト表層工 t=5cm	m ²	81.6	
	切込砕石路盤工 t=20cm	m ²	81.6	

②-2 曲線拡幅部

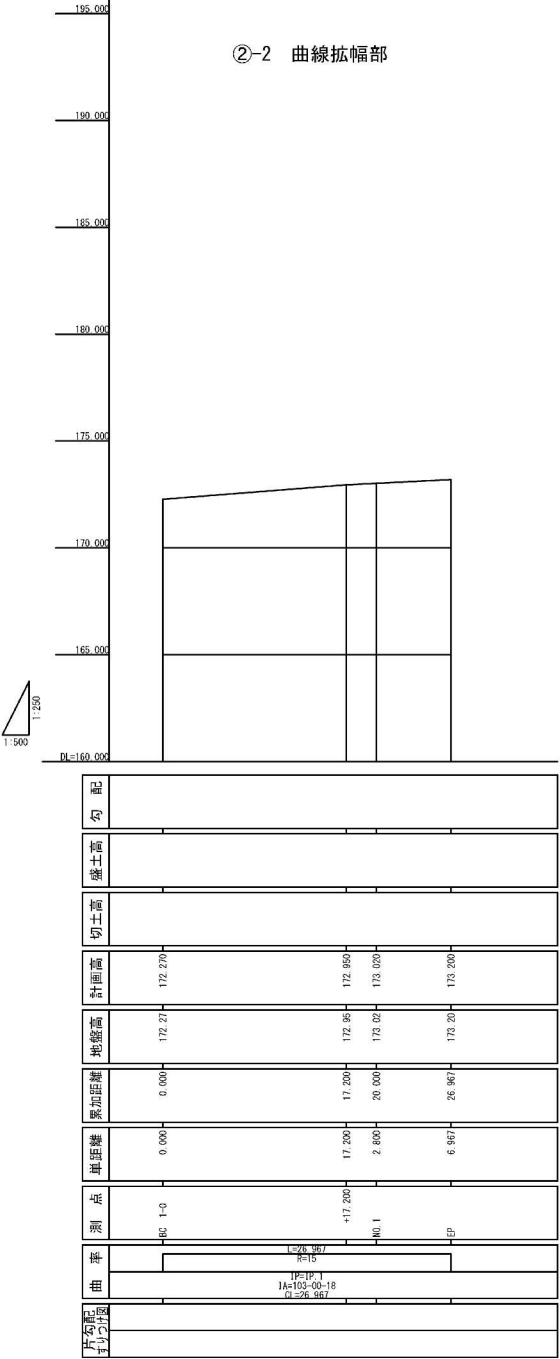


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 岩沢工事用道路②			
図面の種類	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事班 岩沢		

②-1 待避所拡幅部+曲線拡幅部

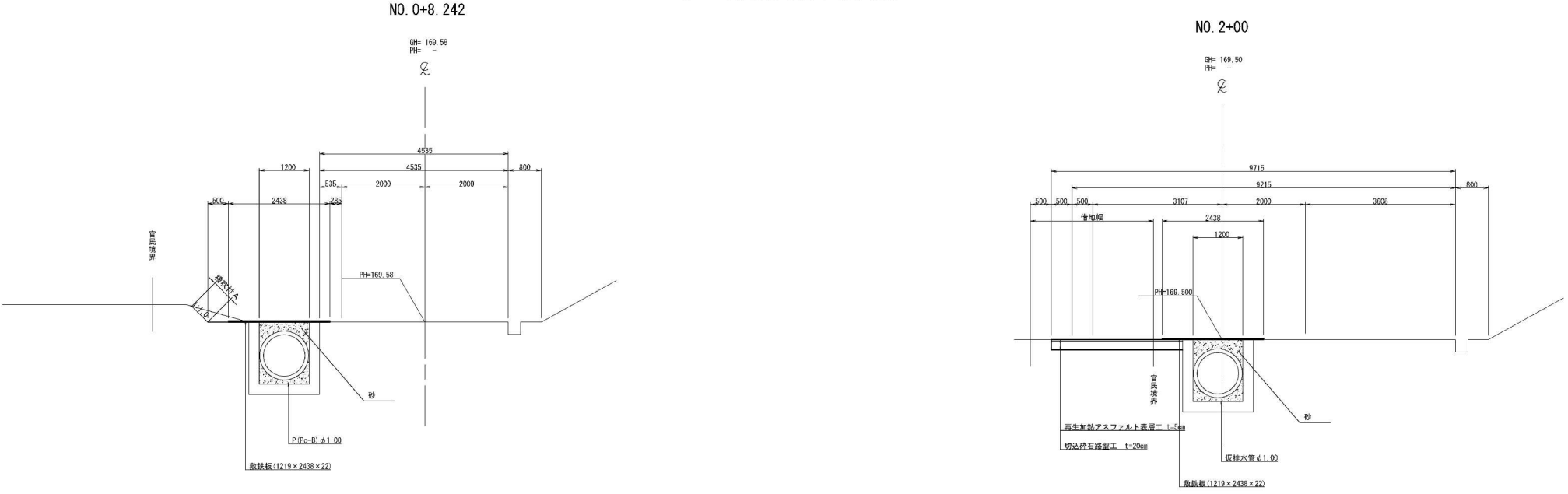


②-2 曲線拡幅部

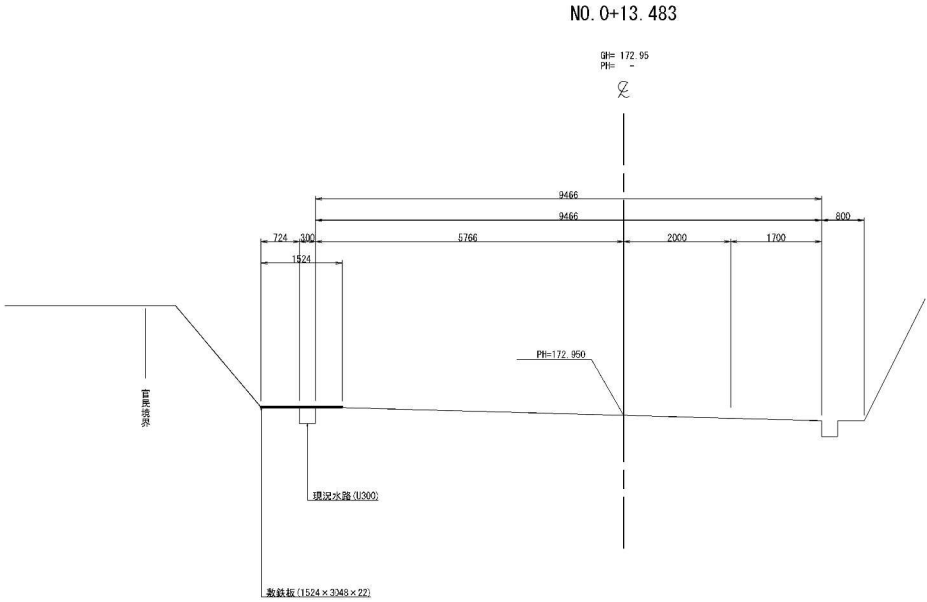


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	岩沢工事用道路② 縦断面図		
縮尺	縦断 1:250 横断 1:500	縮尺	縮尺
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

②-1 待避所拡幅部+曲線拡幅部



②-2 曲線拡幅部



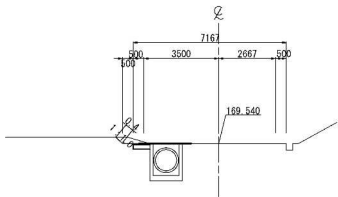
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
岩沢工事用道路②			
標準横断面図			
縮尺	1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

岩沢工事用道路②-1 横断図

②-1 待避所拡幅部+曲線拡幅部

NO. 1+00

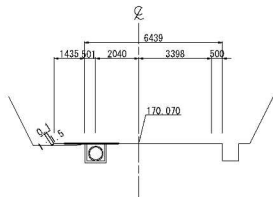
GH=169.54
PH=-



NO. 1+00					
地盤高	169.54m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	0.5㎡	盛土面積	-㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	0.5㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 -m	種吹付A	0.4m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

NO. 3+00

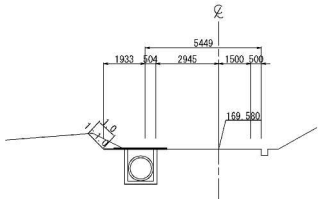
GH=170.07
PH=-



NO. 3+00					
地盤高	170.07m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	-㎡	盛土面積	0.1㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	-㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 0.1m	種吹付A	左 -m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

NO. 0+8.242 (BC1-0)

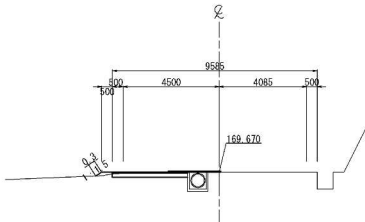
GH=169.58
PH=-



NO. 0+8.242 (BC1-0)					
地盤高	169.58m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	0.4㎡	盛土面積	-㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	0.4㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 -m	種吹付A	1.0m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

NO. 2+7.877

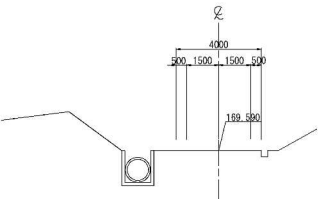
GH=169.67
PH=-



NO. 2+7.877					
地盤高	169.67m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	0.7㎡	盛土面積	0.1㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	0.7㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 0.3m	種吹付A	左 -m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

NO. 0+00

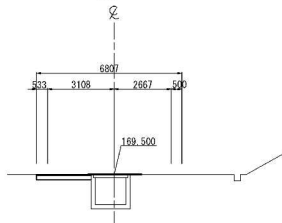
GH=169.59
PH=-



NO. 0+0 (BP)					
地盤高	169.59m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	-㎡	盛土面積	-㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	-㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 -m	種吹付A	左 -m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

NO. 2+00

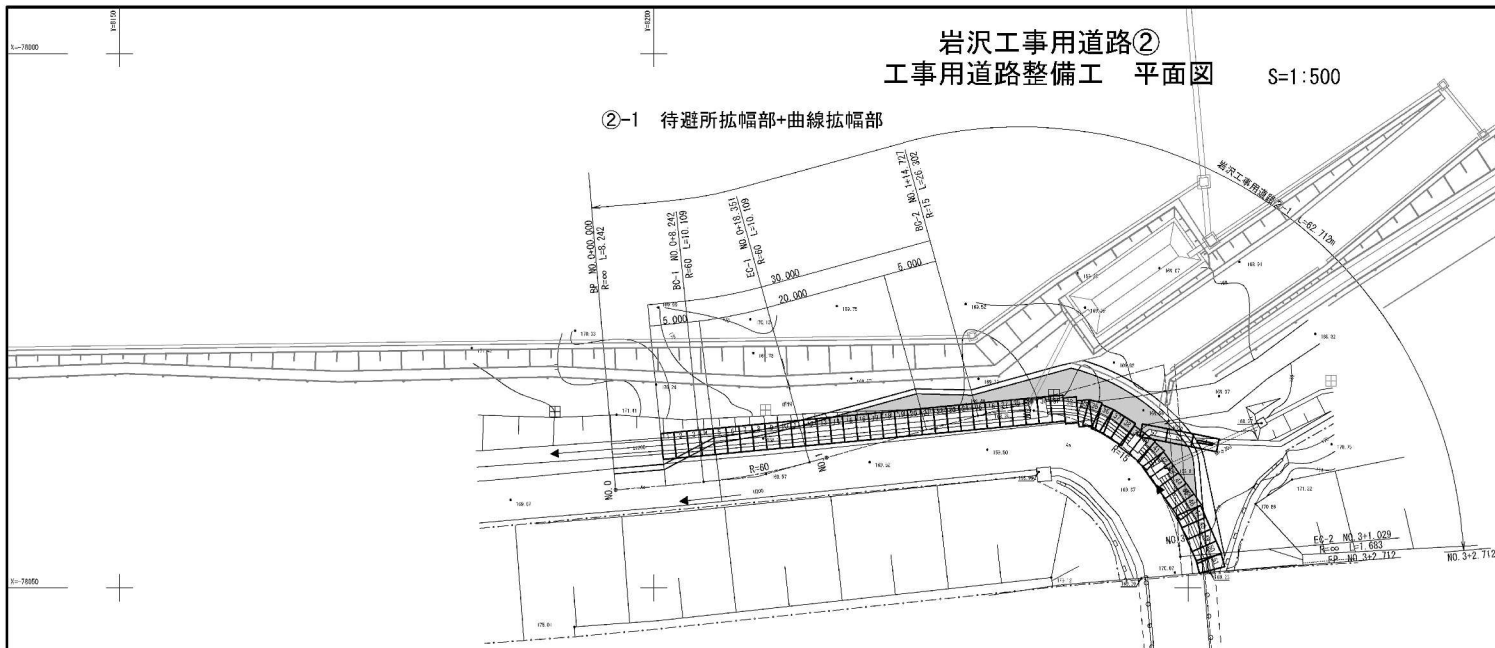
GH=169.50
PH=-



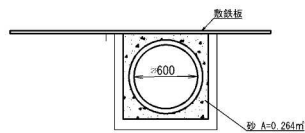
NO. 2+00					
地盤高	169.50m	土工施工高	-m	計画高	-m
切土面積	0.6㎡	盛土面積	-㎡		-㎡
土砂	-㎡	路体	-㎡		-㎡
軟岩	-㎡	路盤	-㎡		-㎡
路盤	-㎡				-㎡
表土(土砂)	-㎡				-㎡
合計	0.6㎡				-㎡
のり面工					
種散布工	左 -m	種吹付A	左 -m	左 -m	-m
石	右 -m	石	-m	石	-m

岩沢工事用道路②
工事用道路整備工 平面図 S=1:500

②-1 待避所拡幅部+曲線拡幅部



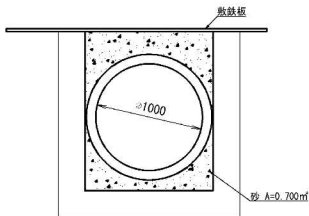
用排水管 S=1:50
P(Po-B)-φ0.60



材料表

項目	種別	単位	数量	摘要
P(Po-B)-φ0.60	高密度ポリエチレン管	m	10.0	
砂		m ³	2.64	

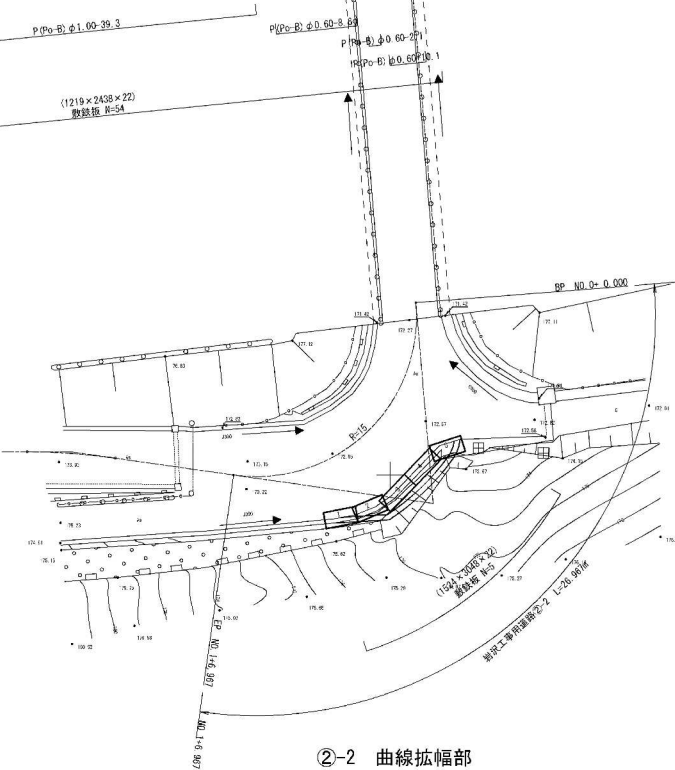
用排水管 S=1:50
P(Po-B)-φ1.00



材料表

項目	種別	単位	数量	摘要
P(Po-B)-φ1.00	高密度ポリエチレン管	m	10.0	
砂		m ³	7.00	

②-2 曲線拡幅部



工事用道路整備工 数量表

(1式当り)

項目	種別及び形状寸法	単位	数量	摘要
P(Po-B)	φ600 (波付き管)	m	20.8	砂充填
	φ1000 (波付き管)	m	39.3	砂充填
敷鉄板	A1 1219×2438×22	枚	54	
	A2 1524×3048×22	枚	5	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	岩沢工事用道路② 工事用道路整備工	平面図	
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事部		